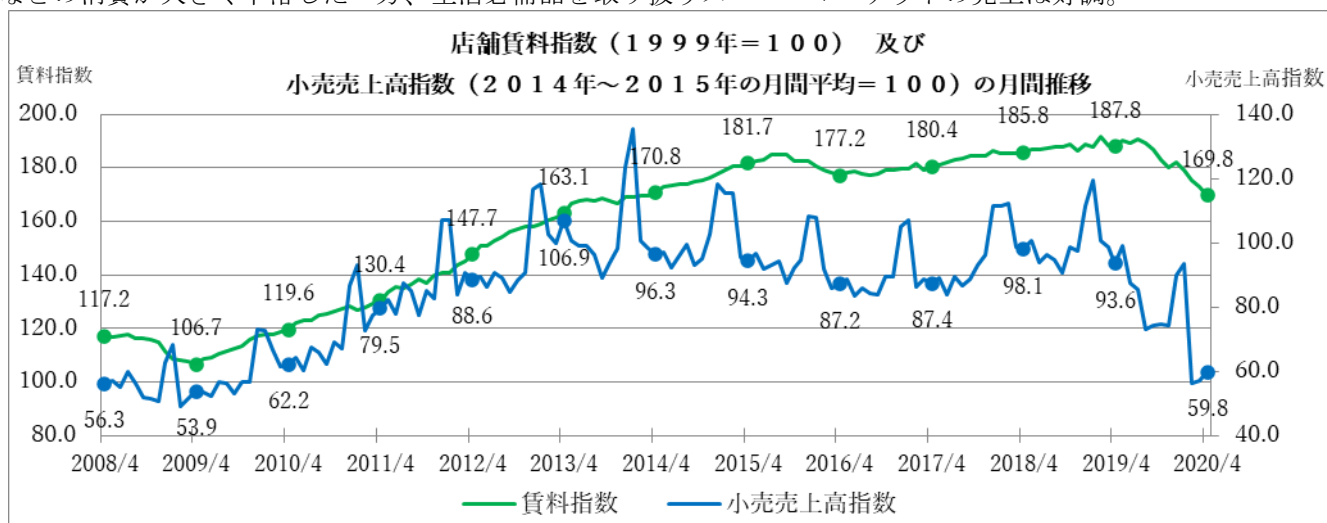


【香港駐在員事務所／香港】

「店舗賃料の動向」について

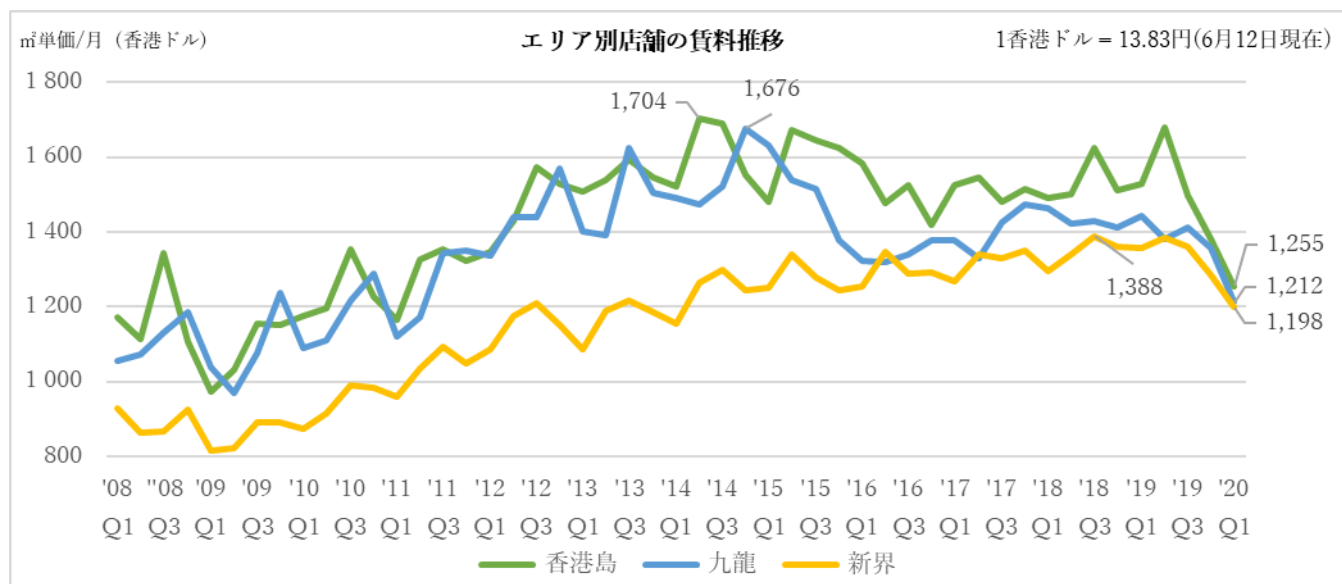
香港政府が最新の店舗賃料指数や賃料水準を発表し、2020年4月の店舗賃料指数は169.8となった。賃料指数は2009年4月の106.7ポイントから2019年2月の191.7ポイントまで10年間で約80%上昇。しかし米中貿易摩擦や抗議活動による社会的混乱を始め、Covid-19による消費減少により、僅か1年で10%超下落。

4月の小売売上高は前年同月比▲36.1%減少し、15ヶ月連続で前年同月割れとなった。宝飾品・衣料・化粧品などの消費が大きく下落した一方、生活必需品を取り扱うスーパーマーケットの売上は好調。



※賃料指数の2019年11月~2020年4月及び売上高指数の2020年4月は暫定値

香港島の繁華街では空き店舗が増加し、個別の物件では月額賃料が3年間で100万香港ドルから15万香港ドルへ下落した等（9年前は143万香港ドル）、大幅な賃料下落も見られる。



※2020年Q1(1月~3月)は暫定値

【出所：香港政府 Rating and Valuation Department/Census and Statistics Department, 新聞記事】

照会先：国際事業部 (東京)電話 03-6704-2709
(大阪)電話 06-6268-6357

当資料は海外進出をされている日系企業のお客さまのために、信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいようお願い致します。 *禁無断転載